

わだかしお  
**和田甲子雄**

にほんこむんたいとう ぎいんたい  
**日本共産党議員団**

鈴木 雅彦 豊田 光治  
藤本 智子 和田甲子雄

●議案質疑●

議案第170号 津市市税条例の一部の改正について

- (1) 住民税の税率変更による税源移譲額、定率減税の廃止などによる新たな住民負担はどのくらいになるのか
- (2) 定率減税半減が保育料の値上げに連動しないように対応せよ
- (3) 高齢者を中心とした大増税について市長の見解を問う

議案第171号 津市福祉医療費等の助成に関する条例の一部の改正について

- (1) 子育て支援、少子化対策のためにも入院だけでなく通院も就学前まで無料化を

議案第174号及び議案第175号 工事請負契約について

- (1) 平成17年度の5千万円以上の工事の落札率は、27件のうち97%以上が9件、高い落札率をどう考えるか
- (2) 入札契約制度のさらなる改善を求める
- (3) 入札等監視委員会の早期設置を

議案第176号及び議案第177号 財産の購入について

- (1) 競争入札を何故しないのか
- (2) 経営を圧迫する交付金の見直しを施行者協議会に求めよ

議案第184号 平成18年度津市一般会計補正予算(第1号)

1 歳出(款)衛生費(項)保健衛生費中 委託料

- (1) 救急医療のあり方共同研究とは、どことどんな研究をするのか

- (2) いわゆる「たらいまわし」をなくす方策を求める

2 歳出(款)教育費(項)小学校費及び中学校費 委託料

- (1) 小中学校については耐震診断が行なわれるが、幼稚園について何故着手しないのか
- (2) 保育園や公民館などの耐震診断計画について明らかにされたい
- (3) すでに「建て替え」の判断が出ている施設は命を守るために早期の建て替えが必要では

●一般質問●

1 異常な超過勤務、職員の健康を守れ

- (1) 厚労省の過労死の指針月80時間に照らして、一月以降の本庁職員の時間外労働の実態をどのように認識しているのか
- (2) 職員の健康管理のため、人事院勧告の基準である月30時間を厳守するための職員配置などを行なうべきではないか

問 過労死基準を超える残業、職員の健康を守るため残業を減らせ

答 残業の必要性、緊急性や計画的な業務執行の点検、職員配置の見直し、課内や部内の応援体制、さらに外部委託の取組など事務の簡素効率化を推進していく。

- (3) NO残業デーを実効あるものに

2 バスの無料敬老バスについて

- (1) 対象を市内全域に拡大すべきではないか
- (2) 対象年齢を74歳から70歳以上

に拡大し、利用回数も無制限とするよう求める

3 敬老祝品について

- (1) 宅配を止めて敬老の心を込めて手渡しを

4 配食サービスについて

- (1) 全市で公平な基準で実施を

5 保育園児に温かいご飯を

- (1) 合併により、ご飯持参となった地域があるが、園児に冷たいご飯でいいのか
- (2) 幼・保一元化施設では、保育園児はご飯持参、幼稚園児は温かいご飯が提供されている。縦割り行政ではなく、子ども中心に対応すべきではないか
- (3) 保育園にある炊飯設備を活用して、ご飯の提供を

6 AED(自動体外式除細動器)について

- (1) AEDを公共施設に常備を

問 AED(自動体外式除細動器)を公共施設に常備を

答 保健センター、消防関係等で27台設置し、今年度1台購入予定である。今後も運動施設、公共施設、小・中学校等で、優先順位を定め順次配置に努めていく。

7 環境問題について

- (1) 6月末でフェロシルト搬出が完了するか
- (2) エコプランニング、大栄総業の公害防止協定の見直し、罰則規定・監視体制の強化を求める

8 安芸美清掃センターの不適切な職員採用について

- (1) 経過は、旧一志町長、旧芸濃



▲AED(自動体外式除細動器)を公共施設に常備を